

□ 発行/新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集/総務課 □ 毎月10日・25日発行

町議会三月定例会

52年度一般会計予算

など27議案を可決

助役の選任の同意!

町議会第一回定例会は、三月十一日招集され、昭和五十二年一般会計予算ほか二十七件を、それぞれ原案のとおり可決、承認また



は同意し、三月二十三日閉会しました。

本会議の

あらまし

○招集日(三月十一日)
会議録署名議員を指名し、会期を二十三日までの十三日間と決定しました。

つづいて、町長提出議案二十六件を一括上程し、町長の提案理由の説明を受けました。なお、昭和五十二年当初予算案およびこれに関連する議案十一件については、議員全員をもって構成する「予算等審査特別委員会」を設置し、これに審査を付託しました。

次に、「請願第一号、道路網の整備促進に関する請願」、「請願第二号、道路網の整備促進に関する請願」については、紹介議員の紹介趣旨説明を受け、質疑を行ったのち、所管の経済常任委員会に

審査を付託しました。(出席議員二十二人)

○第二日目(三月十四日)

昭和五十一年度一般会計補正予算案ほか十四件(予算等審査特別委員会に審査を付託した議案以外の議案)の審議を行い、それぞれ原案のとおり可決、承認または同意しました。(出席議員二十二人)

○第三日目(三月十五日)

○第四日目(三月十六日)

この二日間は、十二名の議員から町政に対する一般質問が行われました。(出席議員十五日二十一人、十六日十九人)

○第五日目(三月二十三日)

予算等審査特別委員会に付託された議案に対する委員長報告が行われたのち、質疑、討論、採決の結果、いずれも原案どおり可決しました。

次に、本日町長から提出された議案、「助役の選任について」お

よび「教育委員会委員の選任について」は、それぞれ同意することに決定しました。

次に、「請願第三号、新潟県中央畜産保健衛生所移転に関する請願」については、紹介議員の趣旨説明ののち、所管の経済常任委員会に審査を付託しました。

次に、今期定例会で経済常任委員会に付託した「請願第一号、道路網の整備促進に関する請願」および「請願第二号、道路網の整備促進に関する請願」並びに「請願第三号、新潟県中央畜産保健衛生所移転に関する請願」の、閉会中継続審査を決定し、閉会しました。(出席議員二十一人)



三月議会で 決定された 主な内容!

▽固定資産評価審査委員会委員の選任

前の固定資産評価審査委員会委員高橋清一氏が、昭和五十一年七月十九日に農業委員会の選挙による委員に当選したことに伴い、委員に当選したため、高木仁一郎氏(浦村・五二)を固定資産評価審査委員会委員に任命することを提案し、原案どおり同意されました。

▽町の区域内の大字および字の区域変更

鑑濁干拓事業の施行に伴い、当該地域が

- ① 歴史的に当町と密接な関連があった
 - ② 干拓事業について、当町も多年この推進に貢献してきた
 - ③ 干拓事業に伴い、当町の農地が新飛落川の河川敷になった
- た

干拓後の農地については、
○大字松崎字大曲
田 七、二三五平方メートル

- 田 一、〇二二平方メートル
- 大字押付字中園外
- 田 五二、一六六平方メートル
- 雑種地 一八三平方メートル
- 大字矢島字大沼
- 四、二五三平方メートル
- 大字天竺堂字苗引
- 二五、九一九平方メートル

▽西川町国民健康保険税条例の一部改正

- 国民健康保険税の月割課税の範囲を拡大することを提案し、原案どおり可決されました。
- ① 年の途中で、納税義務の発生・消滅(一世帯の増・減)があった場合
 - ② 賦課期日後に、世帯員が他の社会保険の被保険者になった場合
 - ③ 他の社会保険の被保険者等でなくなり、新たに国民健康保険の被保険者になった場合に、月割で保険税を増減していましたが、今回の改正で、世帯員の出生・死亡・転出・転入(婚姻など)で町内転居する場合も含む)などによる資格の得喪についても月割課税されることになりました。

▽西川町一般会計補正予算(第九号)

- このたびの補正予算は、国民補助金等の単価改正、事務・事業の完了および完了見込みにより不用を生じた経費の減額、新たに必要とする経費の追加を行うとともに、この結果生じる剰余見込額を西川町社会福祉施設整備基金および西川町教育施設整備基金へ積み立てることに伴って、原案どおり可決されました。
- 補正額は七百七十四万七千八百八十四円、補正後の予算総額は一億一千八百二十四万三千円になりました。
 - なお、補正された主なものは次のとおりです。
- | | |
|---------------|-----------|
| 町長選挙費 | 三十四万円減額 |
| 町長選挙費 | 三十四万円減額 |
| 参議院議員選挙費 | 七十七万円減額 |
| 重度心身障害者医療費 | 二五万円減額 |
| 社会福祉施設整備基金積立金 | 二、四二八万円追加 |
| 保育所措置費 | 一七二万円追加 |
| 成人病検診委託料 | 二五万円減額 |
| 脳卒中患者医療費補助金 | 一八万円減額 |
| 妊産婦および乳児医療費 | 一五万円追加 |
| 苗代病害虫防除薬剤購入費 | 二二万円減額 |

▽西川町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

議員が会議に出席した場合に支給する費用弁償の額を引き上げることを提案し、原案どおり可決されました。

現行一日四〇〇円の費用弁償は、三〇〇円増額されて七〇〇円になり、五十二年四月一日から実施されました。

▽西川町非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

非常勤の特別職の職員の報酬

消防団員の給与について、他の非常勤の特別職の職員等の報酬の引き上げに準じて改定することを提案し、原案どおり可決されました。五十二年四月一日から実施されました。

三百円に

▽国民年金印紙購買基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正

国民年金保険料が、四月一日から月額八百円引き上げられて二千二百円になるため、現在の基金額一千五百万円では不足することになり、これを増額することを提案し、原案どおり可決されました。

▽助役の選任

欠員中の助役に、本間徳衛氏を選任することを提案し、原案どおり同意されました。

▽教育委員会委員の選任

昭和五十一年八月三十一日に教育委員会委員を辞職された岩崎正孝氏の補欠として、土田勲氏(堀上・三一)を教育委員会委員に任命することを提案し、原案どおり同意されました。

▽財産の取得

住民福祉会館建設用地の取得について提案し、原案どおり可決されました。

町民多数から要望のあった住民福祉会館を建設することに、その建設用地六、〇八七平方メートルを取得するものです。

について、議会議員の報酬改定に準じて改定することを提案し、原案どおり可決されました。五十二年四月一日から実施されました。

教育委員
委員長 年額十八万六千円を二十万円に
委員 年額十二万六千円を十三万五千円に

農業委員会委員
委員長 年額十八万六千円を二十一万円に
委員 年額十五万四千円を十六万五千円に

選挙管理委員会委員
委員長 年額十二万六千円を十四万四千円に
委員 年額九万九千円を九万七千円に

監査委員
代表監査委員 年額十八万九千円を二十万円に
委員 年額七万五千円を八万一千円に

当町の住民の耕地面積が多いなどの事情にかんがみ、町および議会は、巻町当局に対し、その区域の一部を当町に編入するよう、多年折衝してきました。このたび巻町との協議が整い、巻町大字巻字鑑濁の一部の田一四万二、五八五平方メートル、雑種地一八三平方メートル、計一四万二、七六八平方メートルがこれらの区域内に隣接介在する道路・水路である国有地の全部を当町へ編入することになりました。

巻町との境界変更については、現在、県知事に申請中ですが、本年五月一日を目途に自治省の告示がされる予定です。

編入される大字巻字鑑濁を、当町の事情に沿った大字および字に変更することを提案し、原案どおり可決されました。

○大字曾根字北割
田 七、二三五平方メートル

○大字松崎字大曲
年額十四万円を十五万円に
公民館長 年額九万円を九万七千円に
体育指導委員 年額二万円を二万二千円に
交通指導員 年額五万円を五万五千円に
国民健康保険運営協議会委員、固定資産評価審査委員会委員、特別職報酬等審議会委員、民生委員推薦会委員、青少年問題協議会委員、防災会議委員、公民館運営委員、公民館運営協議会委員、社会教育委員、総合計画審議会委員、表彰審査委員会、文化財審議会委員、地方産業育成資金融資委員会委員、都市計画審議会委員

一日二千五百円を二千七百円に
百円に
選挙長 職務執行一回につき、七千円を一万円に
投票管理者・開票管理者 職務執行一回につき、三千四百円を四千六百円に
選挙立合人・投票立合人・開票立合人 職務執行一回につき二千七百円を三千七百円に

▽西川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

消防団員の給与について、他の非常勤の特別職の職員等の報酬の引き上げに準じて改定することを提案し、原案どおり可決されました。五十二年四月一日から実施されました。

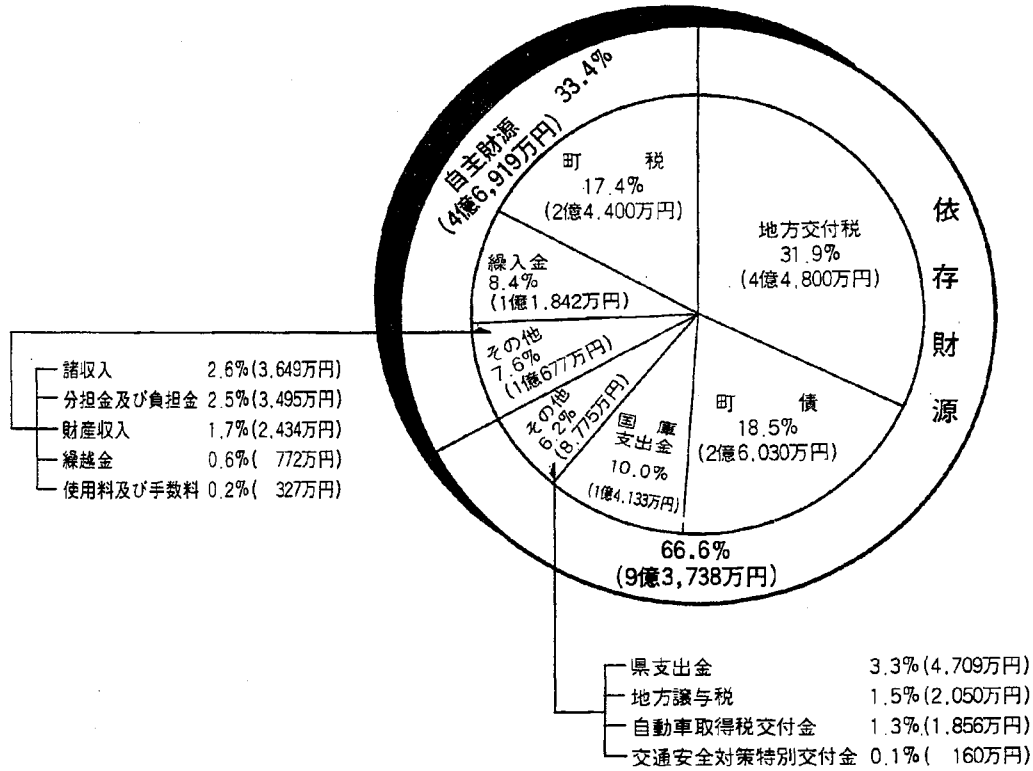
団員年報酬
団長 七万円を七万五千円に
副団長 四万円を四万三千円に
分団長 二万円を二万二千円に
部長 一万四千円を一万五千円に
副部長 八千円を九千円に
班長 六千円を七千円に
団員 四千円を四千三百円に
副分団長 二万円(新規)
次の職にある団員に支給される年報酬
機械係 五千円を七千円に
警備係 二千円を二千五百円に
器具係 一千円を一千五百円に
ラッパ係 一千六百円を二千八百円に
消防自動車乗員 消防自動車一台につき一万八千円を二万円に
団員が水火災・警戒、訓練および定期消防演習などの職務に従事した場合の費用弁償 一回につき一千二百円を二千

▽西川町国民健康保険条例の一部改正

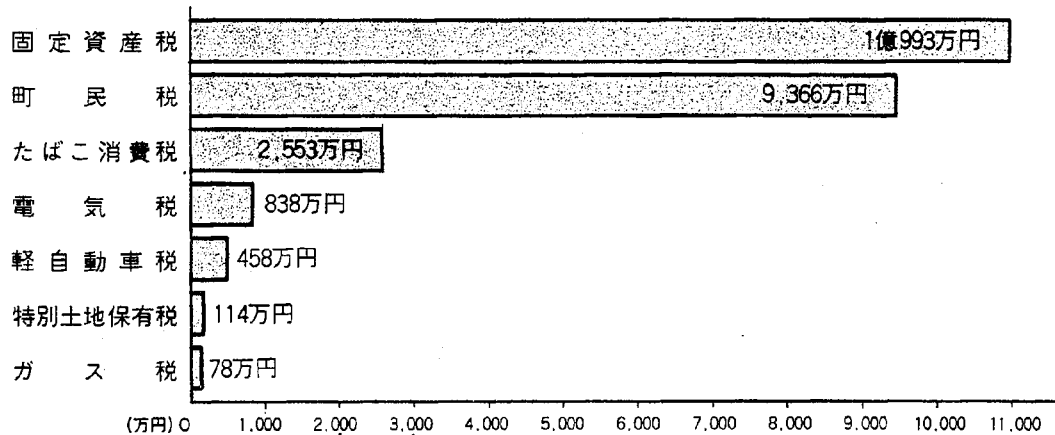
国民健康保険の任意給付の葬祭費および育児手当金は四十七年度、助産費は五十年度以来すえ置かれていますが、最近の物価の高騰並びに医療制度の改正による各種給付金等の引き上げを考慮して、任意給付額の引き上げを提案し、原案どおり可決

歳入予算の状況

歳入予算額 14億657万円



町税の内訳



52年度一般会計予算

14億円はこのように！

住民福祉会館を建設, 升潟小学校を改築

昭和五十二年西川町一般会計予算について説明します。昭和四十八年秋のいわゆる石油危機を契機とする経済基調の変化は、国家財政同様、地方財政にも影響を与えています。変革期を迎えてから早くも三年を経過し、低成長あるいは安定成長といわれながらも、その影響は急激に深まり、この傾向は今後も続くものと予想されています。このような中で、昭和五十二年の予算編成を行いました。財源の中枢をなす町税等の一般財源の大きな伸びが期待できない反面、義務的経費をはじめとする諸経費の増加などにより、財政運営は極めて厳しい状況となっております。

このような時代を迎え、経費支出の効率化に徹して住民生活の安定と住民福祉の充実のための施策の推進、不要不急な経費の抑制、事務・事業の民間委託を行って簡素合理化を図りながら、次の方針に基づいて予算を編成しました。

- 一 議会での満場一致の要望決議に基づき、升潟小学校の改築事業および町民多数が要望する福祉会館の建設事業を根幹事業とする。
- 二 国・県の補助対象事業および起債対象事業を優先的に実施する。
- 三 その他

歳入

この結果、昭和五十二年の一般会計予算は、十四億六千五百七十七万円で、五十一年度当初予算と比較すると、四億七千八百七十六万五千六百六十六円の増となりました。

主な内容は次のとおりです。

- ① 義務教育施設の整備
- ② 社会福祉の充実
- ③ 生活関連施設の整備
- ④ 住宅地域の下水路の流末施設の整備
- ⑤ 産業の振興

などについては、将来の展望にたち、計画的に実施するための計画の樹立を図る。

この結果、昭和五十二年の一般会計予算は、十四億六千五百七十七万円で、五十一年度当初予算と比較すると、四億七千八百七十六万五千六百六十六円の増となりました。

町税については、経済の動向および過去の実績をもとに算出し、二億四千四百万円を計上しました。前年度当初と比較すると五千七百三十三万円の増となり、三〇・七%の伸びとなっております。

地方交付税については、国の伸び率などを考慮して、四億四千八百万円を計上しました。前年度当初と比較すると四千四百万円増となり、一〇・九%の伸びとなっております。

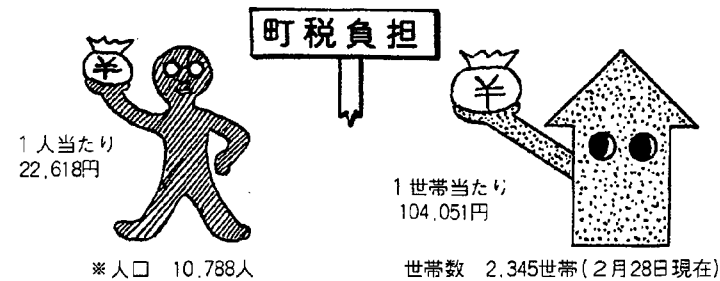
国庫支出金については、老人医療費負担金(二千六十三万円)、

保育所等措置費負担金(五千七百三十三万円)、児童手当交付金(千五百五十五万円)、升潟小学校校舎改築費補助金(四千四百五十四万円)など一億四千三百三十三万円を計上しました。前年度当初予算額と比較すると四千八十一万円の増となり、四〇・六%の伸びとなりました。

県支出金については、老人医療費負担金(五百十六万円)、保育所等措置費負担金(七百四十四万円)、児童手当交付金(百九十八万円)、農業委員費負担金(三百三十三万円)、老人家庭奉仕員設置費補助金(二百五十五万円)、妊産婦および乳児医療費助成事業補助金(百六十四万円)、農道舗装費補助金(五百五十五万円)、住民福祉会館設置費補助金(七百万円)、参議院議員通常選挙交付金(二百三十三万円)など四千七百九万円を計上しました。前年度当初と比較すると二千四十二万円の減額となりました。

繰入金については、住民福祉会館建設資金、升潟小学校校舎改築資金などの一部に充てるための社会福祉施設整備基金繰入金(七千万円)、教育施設整備基金繰入金(四千万円)など一億一千八百四十二万円を計上しました。前年度当初と比較すると一億一千九十九万円の増額となりました。

町債については、町道整備事業



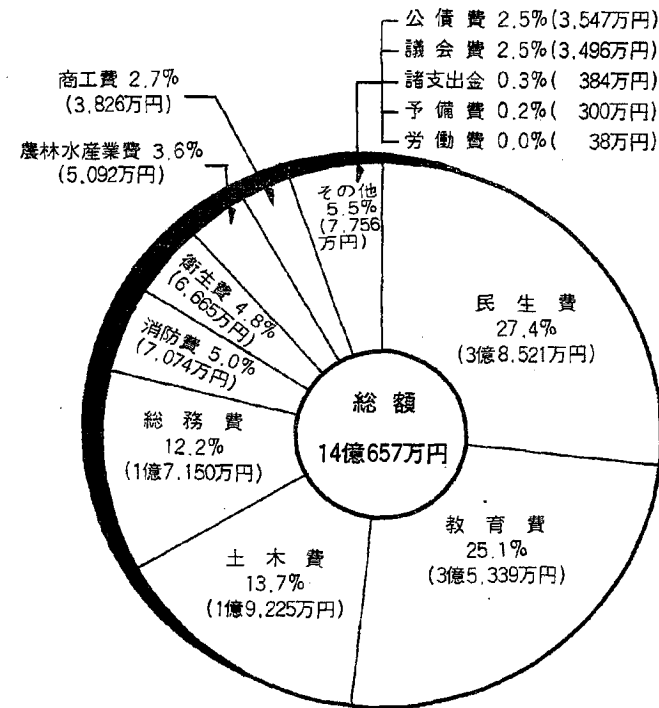
債(五百万円)、臨時市町村道整備事業債(四千万円)、住民福祉会館建設債(八千二百三十三万円)、升潟小学校校舎建設債(億三千三百万円)、総額で二億六千三十三万円計上しました。前年度当初と比較すると二億三千五百三十万円の増額となりました。

その他の歳入については、グラフを参照してください。

消防費	〔単位 万円〕	農林水産業費	〔単位 万円〕	総務費	〔単位 万円〕
○消防団員出動費用弁償	394	○耕土培養事業調査委託料	100	○電話交換業務委託料	210
○非常勤消防団員退職報償負担金	185	○水稲品質改善増収奨励補助金	250	○絵与等電子計算業務委託料	110
○防火水そう設置工事	703	○西川町農作物病害虫防除協議会補助金	270	○ライトバン購入費	95
○消防器具置場新築工事	50	○西川町消防隊振興協議会補助金	37	○分館警備委託料	67
○小型動力ポンプ2台	130	○西川町畜産組合補助金	60	○自転車置場新築工事	96
○消防ホース	68	○西汰上地区特殊排水事業負担金	97	○カープミラー購入費	56
○消火せん設置補助金	68	○旗屋地区特殊排水事業負担金	211	○交通指導車庫建築費補助金	50
		○農道舗装工事	1,365	○町税等計算事務委託料	167
				○住民情報管理業務委託料	244
				○参議院議員選挙費	213
				○町議会議員選挙費	179
教育費	〔単位 万円〕	商工費	〔単位 万円〕	民生費	〔単位 万円〕
○ライトバン購入費	95	○商工会補助金	438	○社会福祉協議会補助金	139
○教職員住宅譲渡代金償還金	385	○新潟県信用保証協会保証料補助金	50	○重度心身障害者医療費	121
○学校医報償金	91	○工場誘致奨励金	166	○長寿祝金	133
○学校警備委託料	233	○産業育成資金貸付金	2,700	○老人家庭奉仕員活動事業委託料	425
○スクールバス運転委託料	104	○西川まつり補助金	100	○老人牛乳給付事業委託料	672
○雨戸サッシ取り付け工事	338			○老人いこいの家運営委託料	368
○グラウンド暗渠および盛土工事	117			○老人いこいの家増築工事	400
○校舎改修工事	553			○老人クラブ補助金	118
○プール手すり用パイプ取り替え工事	160			○老人医療費	3,327
○カラーテレビ購入費	115			○国民年金印紙購買基金繰出金	150
○楽器購入費	82			○住民福祉会館建設費	17,156
○完全給食費補助金	112			○保育所措置費	10,617
○学用品費補助金	72			○児童手当	1,500
○学校給食用備品購入費	141			○弥彦学園増築工事負担金	65
○文化財保存資料収集費	124				
○町民親善レクリエーション大会経費	58				
○横島グラウンド整備工事	141				
○横島グラウンド土留工事	142				
○西川町体育協会補助金	119				
		土木費	〔単位 万円〕	衛生費	〔単位 万円〕
		○西蒲原土地改良区排水管理費負担金	244	○新生児・妊産婦訪問指導手当	48
		○街路灯電気料補助金	128	○成人病検診委託料	320
		○道路除雪委託料	63	○母子栄養強化事業委託料	414
		○排雪用自動車借上料	19	○巻町外三か町村衛生組合負担金	1,496
		○町道舗装道補修工事	1,343	○妊産婦および乳児医療費	313
		○町道補修用砂利砕石購入費	687	○国民健康保険事業特別会計繰出金	716
		○町道路線測量委託料	258	○結核健康診断委託料	127
		○町道舗装工事	6,943	○衛生害虫防除薬剤購入費	235
		○町道改良工事	2,897	○ごみ収集業務委託料	800
		○町道拡幅用地購入費	178		
		○道路整備事業補助金	476		
		○悪水路改良工事	368		
		○悪水路整備事業補助金	1,708		



目的別歳出予算の状況

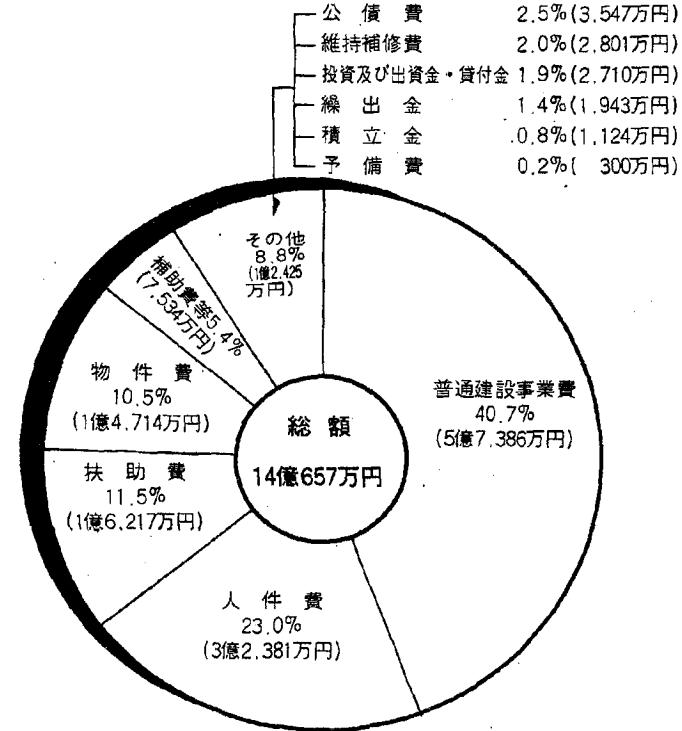


歳出

○ 住民福祉会館の建設
国道一六号線の西側(通称一号道路の南側)に、昭和五十一年・五十三年度の二か年で、総工費二億七千八百七十一万円、鉄筋コンクリート造三階建て、千六百七平方メートルの住民福祉会館を建設することになりました。今年度は一億七千五百五十六万円を計上しました。

○ 升湯小学校の改築
旧升湯中学校の跡地に、昭和五十二・五十三年度の二か年で、校舎…鉄筋コンクリート造三階建て、二千八百平方メートルの体育館…鉄骨造、七百十四平方メートルを建設することになりました。今年度は、校舎建設の経費一億二千四百一十一万円を計上しました。

性質別歳出予算の状況



五十二・五十三年度の二か年で、校舎…鉄筋コンクリート造三階建て、二千八百平方メートルの体育館…鉄骨造、七百十四平方メートルを建設することになりました。今年度は、校舎建設の経費一億二千四百一十一万円を計上しました。

目的別事業費、主要項目別事業費については、グラフ並びに表のとおりです。

米作り日本一の小西豊先生を 迎え稲作講演会開催!!

去る三月三十一日、西川町に米作り日本一、機械田植え稲作りの大家・小西豊先生を迎え、曾根小学校屋内体育館で稲作講演会が開催されました。

当日、町内の農家並びに他町村の精農家二百六十余人が午前九時三十分から午後六時までの間、途中で帰る人もなく盛大に行われました。講演内容は昭和五十一年産米反平均収量九百六十キログラム(十六俵)の実績に基づく機械田植え稲作の安定多収と題し、自分の考え方、経験を基に苗八分の作、育苗管理、本田管理、稲の生育原理とその栽培体系でありました。

受講者の多数のかたがたが話の内容を録音するなど、講師、受講者とも非常にいっしょけんめいな一日でした。

稲作技術の向上による農業振興のため、本年六月下旬か七月初旬に再度小西先生をお招きし、講演および現地指導などを計画しています。全農家の参加を希望しています。

消防団長に長谷川省三氏再任

現消防団長の任期満了に伴ない三月二十七日に開かれた消防団幹部会で全員一致で同氏が再任され四月一日付で町長から任命されました。

◇春季消防演習の席上で次の方々が消防協力者として表彰されました。

◇人命救助で表彰
七番町渡辺乙三郎さんは、去る五十一年十一月二十八日午前九時頃見帯部落を通りがかった際、幼児が川に流されてるのを発見し、ただちに川に飛びこみ幼児を救助し、無事に一命を取り止めた功勞によるもの。

◇火災の発見および消火活動で表彰
去る二月二十六日真田地内において発生した火災の際、同所の高井倉一さんおよび小林キイさんが家から煙がでていたのを発見、いち早くかけつけ二人でバケツなどで、けんめいに消火し被害を最小限に食い止めた功勞によるもの。

助役に本間氏

—3月定例議会—



私は、この度助役に選任され、四月一日に就任いたしました。過去十二年間、町議会議員として町政に参画させていただきましたが、いまここに新しい職務に就くことになりました。未経験の世界に対する不安とその職責の重みで、身の引き締まる思いでいっばいでありませぬ。

もとより、私は浅学非才の身で

助役就任はもたたり

本間 徳衛

ありますが、職務に当たっては、町長の信条である「融和」と「清潔」の意を体するとともに、生気に満ちた町勢の進展を祈念し、補佐役としての本分を全うすべく、いっしょけんめい精勵する所存であります。町民各位のご協力とごべんたつをお心からお願ひ申し上げ、就任のあいさつといたします。



出かけるときは 近所(すまじ)に……

人権擁護制度 について

西川町人権擁護委員 植木 忠平

昭和五十一年度は、人権擁護制度が発足してから二十八年目になります。

この間、人権擁護制度は関係機関のご理解とご協力をえて年々着実に歩みを進め、現在では国民一般の間に、かなり人権意識が普及してきています。

しかしながら、まだ社会の各分野の一部には自己の権利、利益のみを主張して、他人の人権を顧みないという風潮がみられます。しかも、これが日常生活の中にまで及んで、いろいろな人権問題を生じさせています。

このような現実を反省して、お互いの人権を尊重しようという気持ちの高揚を図るため、いろいろな活動が行われています。

新潟地方事務局と新潟人権擁護委員連合会でも、この精神を県民

の間に浸透させるよう適切な活動を展開してきました。

特に、継続事業である中学生を対象にした講演会でも、この点にふれ成果を挙げています。昨年七月は、町の教育委員会、西川中学校の協力をえて、新潟地方事務局人権擁護課白砂課長と私が西川中学校の三年生全員に、人権に関するお話をし、中学生がどの程度人権について理解しているか、また、どのようにとらえているかという点についての作文をお願いしました。

人権について

西川中学校三年

いつもなにげなく見ていた町の新聞「広報にしかわ」中でも私が特別興味をもって見るところといえば、「町民のうき」ぐらいたった。そこには「おめでた」「けつこん」「おくやみ」の三種類があり、赤ちゃんの名前や、何ぞでなくなられたとか、人の一生の運命めいた記事があった。その他広報には、「連絡」「予定」などが必要なもの、そして悩まご相談無料、人権、秘密厳守、担当者、

長谷川 文子

西川中学校三年

西川荘、などという活字が、私の目をかすめていったが、くわしいことなどには興味もなかった。ある日、西川中学三年である私達は、社会科の授業を通して「人権」についての講義を聞いたのであった。前によく新聞などの報道機関を通して「人権無視」などということばをよく耳にした。だが実際はそれとはまったく反対で、しあわせに生活している私には遠のいたものであるということに気づいたと同時に「人権」

「人権」と口先で言っていた自分はずかしくなつたのである。

私をそのような考えにしてくださつたのは、植木さんといわれる人権擁護委員の方だった。植木さんは物静かでおっとりとした、考え深い方の方であった。植木さん自身がこの仕事をたのまれたとき、「これはたいへんなことだ」と思われたそう。この仕事はだれもがわかっていようように、とてもたいへんな仕事で、まず何といつてもみんな信頼されている人であることは、植木さんを見てすぐわかつたことである。

そんな植木さんがある日、おばあさんからのたのまれた仕事には次のようなものがあった。

「私の息子とその嫁は仲がよくてそれはとてもよいことだが、どうもこのごろ私をおいだそうしたり、私につめたくあたつたりするのですが、こんな私にはどうしたらよいものかわかりませぬ。」

植木さんはこの話についての結論は特別これといって、おっしゃらなかつたが、責任感のある植木さんのことだから、最後まで自分に課せられた問題についての結論をお考えになったのであろう。

以上のように相談の内容は「家庭の不和」「隣近所とのいざこざ」「土地問題」など細かい問題から

大きな問題であり、本当にたいへんな仕事であると思う。

このようにして他人のために苦労している人々がいらつしやるといふことについて、ほとんど知らなかつた私は、おそすぎるのかもしれないが、今ここでこの人々に尊敬の意をあらわしたいと思つて

講義の中でも法務局の方が人は生まれながらにして「人」として生きる権利がある。とくりかえし言われた。それは憲法や、児童憲章にはつきりと示されている。しかしすべりの人がそれによつて幸せな生活を送っているだろうか。

私の知らない気の毒な生活を送っている人、争いごとばかり続いている人、人と人ばかりでなく、環境や、公害、その原因になつている会社、政治のあり方まで人権に関係するものが多くある。

大きな問題は裁判で解決ができるだろうか、そうしなくてもできない人や裁判まで行かなくともよい日常のいざこざなどは、みんな法務局の方や植木さんのような人権擁護委員の方の力をかりて、解決してもらつて

ほんとうに社会にとって、大切な仕事をして下さる人のだ。私たちは、これから公民を学ぶがその勉強にも役立てて行きたいと思つている。



旗屋部落 『家庭婦人福祉活動推進地区』 指定で活動実施

私たちの部落活動

保健委員 杉村百合

新潟県社会福祉協議会では、昭和四十九年度から特性のある福祉活動を通じ、住民総参加による「安全で、健康で、快適な地域福祉社会」の形成を目指し、家庭婦人を対象としたモデル地区を指定して、地域福祉思想の普及を図っております。五十一年度から二年継続事業として、旗屋部落が県下の五地区の一つとしてモデル地区に指定されました。

部落では、保健委員がリーダーになって、部落ぐるみの婦人活動の輪をひろげてゆくと、保健福祉活動を推進しております。次に委員のかたからの活動情況を紹介いたします。

住民課

私たちの旗屋部落は、二年継続で地域家庭婦人福祉活動推進地区に指定されました。そこで、先達の西山町二田部落へ視察に行きました。憩いの家は小高い丘の上であり、部落集会所は神社の境内にあり、いつも村じゅうを見守っているような気がしました。

二田部落は活動の基本計画を部落機関で決定し、実際の活動は、婦人部(会)が中心になり、住民総参加のもとに、健康で楽しい村づくりを目標に挙げ、

四月・七月は、環境衛生面で、蚊・はえの駆除、川掃除、ゴミステーションの整備

六月・十一月・二月は食生活改善、料理講習会

八月は、子供の育成、住民総参加のラジオ体操

十月は民謡とレクリエーション

十二月、老人と婦人の親睦会

一月、母と子の会、意識調査

三月、反省会、今後の計画

などの活動は、すべて部落ぐるみで行われているということでした。「この活動の成果は」とおきき

したところ、「老人や体の不自由な人にいたわりの心をもって接し、やさしい言葉かけをするようになった」「川にゴミを流さないようになった」、子どもも大人も「おはよう、お苦勞さん、こんばんは」とあいさつを交わすようになった。「集會時間が守られ、歩けない人以外は全員参加ということで、気持ちよい集會が持たれるようになった」「長期間不自由してきたバス停が設立された」など、二田部落の六十戸は一世帯といった動きが感じられました。

県社協からの助成が切れた今年度も、単独事業として行うつもりだということでした。

婦人会の人たちの説明はわかりやすく、私たちの質問にも明確に答えてくれました。なぜか自然に「よし、やってみよう」そんな気持ちになっておりました。

そして、環境衛生施設、し尿処理場、内野排水機場を見学しました。七月下旬でしたので、一日に川のゴミが十一ヶ所で七、八台もでると聞いて驚きました。

私たちの部落も、小川がまん中を流れており、野菜のくず、すいかの皮などが川の中に流れていました。早速、区長さんにお願ひ、「みんなの川です。ゴミを捨てない流さない」というポスターを全戸に配布しました。ゴミを捨てる人を見ると「すみません。きまりを守ってください」と頼みました。今では、ゴミを捨てる人はほとんどなくなりました。

松風園とミニコロニーの見学にも行きました。今日一日を充実した気持ちでせいっぱい生きる姿に、健康の喜びを感じました。

部落では、十一月に老人を招待して、長生きする食事作りと、映画を見る会を開きました。一月には、親子楽しみ会を開き、カレーライス、バナナオムレット、ミカンを食べ、午後から、ミニコロニーの風間園長さんに、子供のしつけ方などいろいろの話を聞きました。「パリモード・パールで身を飾るより、バット開け心のバランス。心はいつも明るく、朗らかに希望を持ちましょう」を心に刻みました。

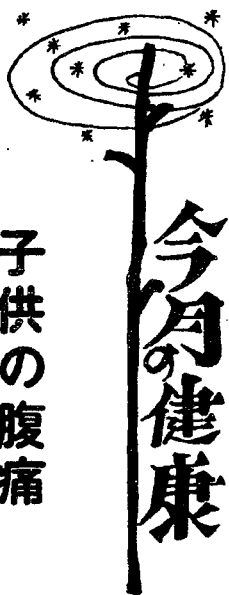
昨年は学ぶ年、今年は返す年であるよう、私たち一人ひとり小さくとも、村じゅう集まれば大輪と咲くあじさいのように。少しでもボランティア精神でがんばりましょう。



第7回町民親善 レクリエーション大会

5月29日

会場／西川中学校グラウンド
雨天の場合は8月5日



子供の腹痛 —反腹性疝痛症—

子供はよくおなかを痛むといわれます。子供の腹痛を訴える病氣には、いろいろのものがあります。お母さんがたの中には、子供の腹痛という、すぐ盲腸炎(中垂炎)ではないか、腸閉そくではないかと心配されるかたが多いようですが、しかし、十歳以下の盲腸炎といものはそれほど多くありません。また、腸閉そく、腸重積といえはたいへんな病氣で、腹痛は激しく、苦しがり、吐いたり、血便が出たりします。

「反腹性疝痛症」それほど激しい症状を伴うものでなく、ときどきおなかを痛くなり、しばらくするうちに治ってしまうというものです。主な症状は、①痛みは発作的に起こり、おへそのまわりのことが多い。②繰り返して起こり、痛みが続く時間は、比較的短いことが多い。③十分くらいするとけろつとしてしまう。④腹痛の原因と

思いあたるような胃腸の器質的変化が見いだされず、腹痛の程度はさまざまで、ごく軽いものから体を曲げ、顔面蒼白となり、冷汗や汗を出すような程度のものでいろいろあります。朝、ごはんを食べようとすると急に痛くなった。幼稚園に出かける時間になると痛くなったり、保育所で今までのなんともなかったのが急に腹痛を訴え、しばらくすると、元どおり元氣になったりします。吐くとか下痢もなく、また、熱もないのが普通です。原因としてはいろいろのことがいわれていますが、内臓の働きを調節している自律神経のバランスがくずれた状態のところへ、精神的、情緒的不安定が加わると起こると考えられています。例えば、お母さんにしかられたとか、友達とけんかしたとか、自分の思う通りにならないとかいうことが積み重なると、反復

性疝痛症を起すと考えられています。気候の変化、旅行などによる環境の変化、食事の変化、疲労なども誘因になる場合があります。

*手当て

原因から考えて、自律神経の安定をはかることがたいせつです。環境の調節をはかるとか、心身の鍛錬をするとかが望まれます。早起きの励行とか、乾布摩擦、戸外運動などを積極的に行うことがたいせつです。おなかを痛がったとき

には、ちよつと休ませて、おなかをさすってあげたり、気分転換をはかって本を読んだり、おもちやで遊ばせたりするのも一つの方法です。

ひどい腹痛を何度も繰り返すような場合は、「腹性てんかん」の疑いもありますので、早めに専門医に診てもらい、正しい治療を受けてください。



発育盛りのお子様のおやつによるこぼれかと思えます。早速子供に作ってやりたいと、はりきっておられました。終始和やかなふんい気の中で、「これからもぜひやってほしい」「八番町だけでやりたい」「場所がなかったら私の家で」などという、うれしい声が聞かれました。

毎日の食事作りは主婦の勞め。それだけに料理講習は、主婦にとつて大きな魅力だと思います。私たちの健康は、私たちの手で。バランスのよい食事作りをして、少しでも家族の健康管理に役立てていただきたいと思ひます。

これを契機に、できれば区長さんにも協力して頂き、保健委員がもつと気軽に活動できるように、町内の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

『子供を水から守りましょう』 『危険な場所に子供を遊ばせないように』

—教職員人事異動—

Table with columns: 学校名, 職名, 氏名, 前任校. Includes sections for 新任 (New Appointments) and 転任 (Transfers).

Table with columns: 学校名, 職名, 氏名, 転任校. Section for 転任 (Transfers).

Table with columns: 学校名, 職名, 氏名, 備考. Section for 退職 (Resignations).

—心配ごと相談—

とき 毎週月曜日午後1時から午後3時まで
ところ 老人いこいの家「西川荘」
※ 心配ごとは、秘密・無料。お気軽においでください。

—冬期間の水道料金は4月分で精算します—

今年の1月から2月までは降雪のために検針ができませんでした。その間の水道使用料金は、認定で徴収しましたが、3月の検針(4月分)で精算します。

—転出・転居の際は企業課へ連絡を—

町内・町外への異動などで、ガス・水道の使用を中止される場合は、必ず企業課へ連絡してください。

—国保の保険証が更新になりました—

このたび、従来の国保の保険証(竹色)が、4月1日から新しい保険証(桃色)に変わりました。新しい保険証は、すでに区長さんを通じてみなさんのお宅に届いていることと思います。

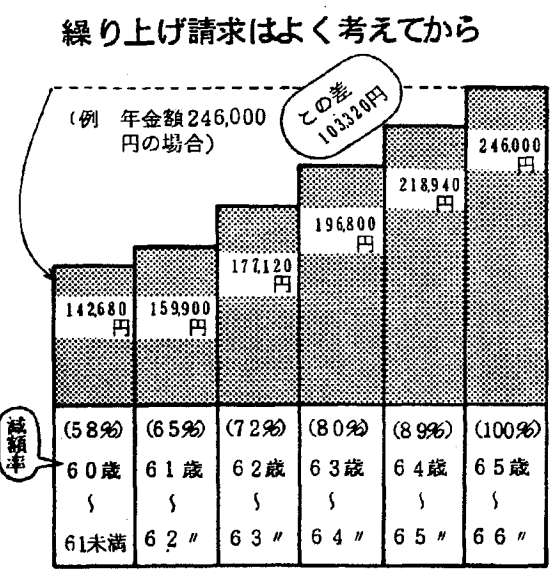
住民異動届を忘れずに!

三月・四月は、進学や就職、そして転勤などで異動の一番多い時期です。異動届けを怠らず早めに住民課へ提出してください。

老齢年金を請求する前に!

国民年金の老齢年金(通算老齢年金を含む)は、定められた資格要件を満たしている人であれば、原則として六十五歳から支給されます。しかし、この場合、本人の希望で、六十歳から六十四歳までの間なら、いつでも年金を繰り上げて請求することができます。

いったん、年金を繰り上げて請求すると、図表のように、年金は一生減額されたままになります。年金額が増額されればされるほど満額年金との差は広がる一方です。



健康保険証(加入者だけ)を持つ参のうえ、転出先および転出年月日などを届け出し、転出証明書書の交付を受けてください。
四 世帯主変更届
世帯主が変わったり、世帯の構成が変わったりした場合は、印鑑、国民健康保険証(加入者だけ)を持って、十四日以内に變更届をしてください。

学校・分館の警備方法が変わります

小学校三か校、中学校および役場分館の夜間、または土曜日の午後、日曜日、祝祭日、所定の年末年始の休日の警備については、これまで宿・日直制度をとっていましたが、一層安全な警備を行うため日本警備保険会社に警備を委託し、四月一日から実施しています。

わたしの作品



てっぽう

升湯小学校1年 笹崎 真由美さん

評



鉄棒をして遊んでいるひとりひとりの子どもの姿が、たいへんよくかけました。 指導 田辺 テイ先生

お知らせ

産業育成資金

短期貸し付けを50万円引き上げ

現在、貸し付けをしている産業育成資金は下表のように短期、長期特別の3種類になっています。このうち短期貸し付けの限度額を4月から、現行の100万円以内を150万円以内に改めます。詳しいことは役場産業課、商工会へお問い合わせください。

○貸し付けの申し込み方法・種類

Table with 7 columns: 種類, 貸付限度額, 利率, 返済期間, 返済方法, 申込期日, 貸出日. Rows include 短期, 長期, and 特別 categories.

4月の衛生行事

Table of health events for April with columns: 日(曜), 種目, 対象, 場所, 時間, 備考.

今月の納税

- 固定資産税(1期分)
●軽自動車税(全期分)

☆納期限 4月30日
※納税には便利な口座振替制度をご利用ください。

海岩 氏名
藤崎 寛子 年片付 後援者
政光 大下 部落
湯山



町民のうごき

佐藤 小林
久徳 徳次
男 85
62 68
久八 本人
六分 大正通



入沢 (柄沢) ヤス子 芳郎 九番町
小柳 (堀野) 絹子 運平 鱈三区
田村 (種浦) あえ 寅夫 六分



渡辺 真島 高橋 渡辺 富川 中沢 稲田 笹川 児玉 海藤
弥生 隆之 橋佐登 和哉 知子 沢光 田麻理子 川悠 亮人 光子
巴子 康正 隆義 佐千夫 泰行 義雄 秀茂 政光
一松 德川 藤見 天竺 善光 与兵衛 六番 新東 大
崎西町 堂寺 野島 島 川 町 湯